

環境会計

「九電グループにおける環境会計基準」に基づき、各社で算定した環境活動コストを集約しています。

単位：百万円

環境活動の分類	主な活動	2012年度		2013年度		2013年度環境活動	
		投資	費用	投資	費用	項目	効果
地球環境保全	地球温暖化防止及びオゾン層保護対策等	59.1	1,245.9	20.2	1,382.1	温室効果ガス排出抑制量*1	41.8千トン-CO ₂
地域環境保全	大気汚染・水質汚濁・騒音・振動防止対策等	260.4	1,159.4	280.9	765.0	SOx排出低減量*2 NOx排出低減量*3	5.9千トン 2.1千トン
資源循環	産業廃棄物・一般廃棄物の適正処理等	109.4	1,131.0	16.3	1,112.8	法令、条例に基づき適正に管理 産業廃棄物リサイクル量 産業廃棄物適正処分量 古紙リサイクル量 一般廃棄物の適正処理	98.2千トン 5.9千トン 0.8千トン
グリーン調達	グリーン調達で発生した差額コスト	—	8.2	—	21.3	—	—
環境活動の管理	環境教育、EMS運用管理、環境負荷監視・測定、構内緑化等	34.8	246.8	—	148.3	環境講演会 出前講演会 外部認証取得会社(SO14001、エコアクション21) EMSの第2～4段階への取組会社*4 環境関連データベース項目数	3社 65人参加 14社 32社 858項目
環境関連研究	廃棄物有効利用等	0.0	1.6	4.0	3.4	—	—
社会活動	地域の環境活動支援等	0.0	3.4	—	75.9	「九州ふるさとの森づくり」植樹活動 地域清掃活動	30社延べ590人参加 32社実施
環境損傷対応	公害健康被害補償制度による汚染負荷量賦課金	—	167.1	—	163.1	—	—
合計	—	463.7	3,963.4	321.4	3,671.9	—	—

※1：新エネルギー等の導入実績において、導入しなかった場合をベースラインとして算出。
 ※2：ばい煙発生施設（ボイラー等）において、脱硫処理や低硫黄燃料の使用を行わなかった場合をベースラインとして算出。
 ※3：ばい煙発生施設（ボイラー等）において、脱硝処理を行わなかった場合をベースラインとして算出。
 ※4：エコアクション21 認証取得会社を除く。

用語集を
ご覧ください

- 環境会計
- 環境活動コスト
- 地球温暖化
- オゾン層
- 温室効果ガス
- 大気汚染
- 水質汚濁
- SOx（硫黄酸化物）
- NOx（窒素酸化物）
- 資源循環
- 産業廃棄物
- 一般廃棄物
- グリーン調達
- 公害健康被害補償制度
- 汚染負荷量賦課金
- 新エネルギー（新エネ）
- ばい煙
- 脱硫処理
- 低硫黄燃料
- 脱硝処理

環境教育・環境情報共有化

グループ会社の集合講演会及び各社ごとの環境講演会の実施により、グループ会社社員の環境意識高揚を図っています。

また、インターネットを活用した「九電グループ情報ネットワーク」に環境関連法規制等の情報を掲載し、グループ会社の環境情報共有化を図っています。

環境講演会（2013年度）

項目	対象会社	内容	人数
九州電力社員による出前講演会	九電テクノシステムズ(株)	環境問題の現状と九州電力グループでの環境経営の取組みについて	136名
	西日本プラント工業(株)		58名
	九州メンテナンス(株)		39名

社外からの表彰・感謝状

表彰名	対象	実施団体	
平成25年度エコアクション21 環境活動レポート大賞・九州	大賞	光洋電器工業(株)	NPO法人九州環境カウンセラー協会、 九州・沖縄ブロックエコアクション21地域事務局
	九州環境カウンセラー 協会特別賞	九州林産(株)	
	廃棄物部門賞	九州高圧コンクリート工業(株)	
平成24年度後期宮崎海岸 広域・モニタリング環境調査業務	国土交通省九州地方整備局 国土交通行政功労表彰 局長表彰	西日本技術開発(株)	国土交通省九州地方整備局
北九州市道路美化活動に関する感謝状	(株)ジェイ・リライツ	北九州市	
こが 古賀市森づくり活動に関する感謝状	西日本プラント工業(株)	古賀市	
	西技工業(株)		
	(株)キューヘン		
	ニシム電子工業(株)		
	(株)九電シェアードビジネス		